

「福井高専 新型コロナウイルス対策学生支援事業」

<事業内容>

本校の 50 周年記念事業の基金や福井県のプロジェクト応援型ふるさと納税「新型コロナウイルス学生支援事業」（別紙参照）を活用し、経済的に厳しい状況にある本校学生に対して以下の支援をします。

新型コロナウイルスの影響により、福井高専においてもご家庭の減収やアルバイト収入の減収により、経済的支援を必要としている学生がいます。本校では、今後、学生ができるかぎり不平等の無い状態で学習の機会を得られるように、パソコンの貸し出しや、通信費の補助、ティーチングアシスタントなどの斡旋等による経済的支援を計画しています。しかしながら、こうした経済的支援や安全な学習環境の整備のためには、さらなる財源確保が必要となってきます。

そこで、本校では、「福井高専 新型コロナウイルス学生支援事業」として、以下の様な事業を行う事と致しました。

皆様におかれましても、大変厳しい状況の中でのお願いとなり、誠に恐縮ですが、何とぞ温かいご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

<支援内容>

(1) 経済的困窮により支援が必要な学生への給付金による支援

- 閉寮などの理由により学習が困難になった学生の支援  
(通学に伴う交通費の補助等)
- 遠隔授業の実施に伴う学生の経済的負担の軽減  
(通信費の補助等)

(2) 学生を本校のアルバイト業務に雇用することによる学生の経済的支援

(ティーチングアシスタント、図書館業務、教材作成手伝い謝金等)

(3) 学内及び学寮施設に感染対策等を講じる経費

※ それぞれの支援において具体的な内容（支援金の金額等）は、福井県のプロジェクト応援型ふるさと納税「新型コロナウイルス学生支援」で集まった金額によって調整させていただきます。

**福井工業高等専門学校からのご支援・ご協力をお願い**  
—ふるさと納税を活用した「新型コロナウイルス学生支援事業」について—

福井工業高等専門学校では、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ふるさと納税を活用した学生支援に取り組みます。

【本校が行う主な学生支援】

1. 経済的困窮者の支援（通信費や交通費補助等）
2. 学生を遠隔授業実施補助者としてアルバイト雇用
3. 学校施設の感染症対策

現状において、新型コロナウイルスの影響で、学費負担者の失業・収入の激減、あるいはアルバイト機会の喪失などにより多くの学生が経済的支援を必要としています。

本校では、遠隔授業の実施に伴うインターネット通信費の補助や、遠隔地からの登校を余儀なくされた場合の交通費補助、遠隔授業を実施する上での補助者として学生をアルバイト雇用するなどの経済的支援をしていくこととしています。

また、今後、学生が安心して学校生活を送れるように、必要な感染症対策も実施していきます。

そのためにも、本校として引き続き財源確保に努めていく所存ですが、今回、新たに福井県が設けた、ふるさと納税を活用した「新型コロナウイルス学生支援事業」において『福井工業高等専門学校』をご指定いただくことにより、本校にご寄付いただけることになりました。

つきましては、本校が行う学生支援の趣旨にご理解とご賛同をいただき、学生の学びの継続のため、何卒格別のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

独立行政法人国立高等専門学校機構  
福井工業高等専門学校長 田村隆弘

////////////////////////////////////  
★ふるさと納税を活用した「新型コロナウイルス学生支援事業」の詳細は、下記のアドレス  
をご覧ください（ご寄付についての返礼品はございません）。

福井県 ふるさと納税を活用した「新型コロナウイルス学生支援事業」について  
<https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/wakatei/furusatonouzei/furusatonouzeigakusei.html>  
こちらのQRコードからもご寄付をお申し込みいただけます。

